他の理由によるかというのは、関節の都合によるものであるか

大勞働群をこなす

官民恐談會

れたよりも多い数字である

によってでも出来るではない ず臨時的の一年限りの公置財務 勝氏 財源がないなら已むを記

ればかりは恐らく忘れる無はあ

土壤肥料打合會

けふから本府に開く

正新陸軍の陣容を見よせらる、近来帰に見る多要、

時宛も健軍定期異動の内命総 200名、近東権に記る多度、職 「はい。」

ぶるのは今日無いのだ結 城 蔵相 財源上の

| 一般に丁事、道路改修丁事をの他 | 来る三月・、二日の商日全鮮地方 | 〒フェ・・・) 献い訳を終していた。 | 報刊し、これが共越協議領のため、 | 今人につき解述なき意思の変換を上水度系を背景に認道解説工事。 | 報刊し、これが共越協議領のため、 | 今人につき解述なき意思の変換を一般七千角風像の巨額に上る明年 | 理を総述行つてゐたが離くこの程 | 方的障器機関の設置▲仮規制度

行つた、この他の協議會は半部の等々につき釈迦なき意思の交換を

けふ本府に開かる

関を認ふの土は部かに過去一年 一 を追想するとともに将来を編る で べし

ますは!!・!!六事恨の一問年 天地支黄 地方犯減税の中止とは別の問題地方犯減税の中止とは別の問題であって今回は二度三千萬国法としまる地方をビー萬国にしたとによる地方とも一般五千萬国減少したものであり取得の減少とは認められた。又今回の領税により制度保険が少とは認められた。 間接触が前接相にる石渡主税局長 一個長 今回の家は 株野氏 我々は数学に根据が あつて言ふのである。政府が現 さの記述にようと云ふからば海 ないかと思え ないがと思え ないがとなってなっては 公平なる家を撤回しては如何 では地方規において差別 である。 の際は二十七百五個の増額と なつてある。 の附は新の加き不 が中立である。 の形は新の加き不 が中立である。 の形は新の加き不 が中立である。 石渡主税局長 揃言さき

結城藏相 中央地方を辿 **埋方の真樹脂蔵をはかりたいる実け多く町村に廻す様にし** G機制指揮案については次の 結局公債募集を中心にやつて行め道を行ふと言はれるがこれは結束破相は財政本策につき中庸

岡田實太郎氏母恩

では、ことを的東する は、ないではならながに、 では、 このでは、 このでは、

結城藏相 確認は金の必要も 大河内運耕子(研究) お城藏相 確認は金の必要も 大河内運耕子(研究) 百十二は回で信金と同に所得と 政府總額は百は固、國民所得は 政府の資料によれば 戸敷剤を全臓するとにあると思した例がであると思います。

くないと思ったのである

記しては如何 類本の所へは毎日陳信 ・ 観々の所へは毎日陳信

うと云ふ所迄行つてゐない相。 目下の所直もに増額

所としてはもう少し考へさせても最悪の気ではないのだから政結 城藏相 前内開業は必ずし

力があるだけ軽行してもかまは

岡本氏 公前は民間に消化師 の網通牒に結果を風哉し脳繁通り

を上程して植村委員長より委員館

可決、犬いで日程第一に疑り通告

によれば市部の直播を七千五百勝氏 我々の計算では今回の案 裏回軽減して那部の資費四千によれば市部の資費を七千五

一、日本無常に言う。 強能は午前十時十七分版師、同二 (式會社法中改 一部な文書の一部を選み上げ と問い更に地方院的革を叫ふ地方 をかい即に地方破職革を叫い地方 ものと思なれる 投を地方はに移管する地方状制めてある内側は何ら見てあるか 紫を得る時は余く仲波さとなる 内相 地方彼を園庭に、また何の資益不均向は話だしく家園 大河内子 内間は地方彼の間、がする場所の所見を質して時間は一番が出る。 と 「原味を並べ、地方統総既正に對こぶ内側の所見如何、都市と既) ない

の組備なる選手より寄せた相當個

囑託保護司五十四名

に對应せんとするか所見を乗り
斯から質請に限らし政府は如何

|河原田內相 #5世の

選任發介さる 具族院でも追及

別は、十九は平利に話か、大学は多い様々な歌、本が再次を歌、大学上見せしめ認本氏を返げることに決定し、その第一郎として五、上の第二郎とした。 とに決定し、その第一郎として五、上の第二郎とした。 (本所教海師) 佐廷秀雄(朝鮮大学上見せしめ認本氏を返げること (本所教海師) 佐廷秀雄(朝鮮大学上見せしめ認本氏を返げること (本所教海師) 佐廷秀雄(朝鮮とに決定し、その第一郎として五、十名を丁によりを丁によりを丁によりを野な神経の歌がを歌記 大学上の第一郎として五、七年の第一郎として五、七年の第一郎として五、七年の第一郎として五、七年の第一郎として五、七年の第一郎として五、七年の第一郎といる。 (本所教海師) 佐廷秀雄(朝鮮 大学社) といます とに決定し、その第一郎といる。 (本所教海師) 佐廷秀雄(朝鮮 大学社) といます といまない (本所教海師) 佐廷秀雄(朝鮮 大学社) といます により (本所教海師) 佐廷秀雄(朝鮮 大学社) といます により (本所教海師) 佐廷秀雄(朝鮮 大学社) といます により (本所教海神) により (本所教海神) により (本所教海神) により (本所教海神) により (本所教海神) (本所教海神) (本所教海神) (本所教海神) (本所教海神) (本所教海神) (本所教海神) (本所教海神) (本所教海神) (本所教神) (本所教海神) (本所教神) (本所教海神) (本所教海神) (本所教海神) (本所教海神) (本所教海神) (本所教神) (本所称教神) (本所称教神

ごね々しい氣勢を揚げてあるかえ

(本居夜演師) 細川巧開(设向 北道縣部) 本質朝次(太所設向 那) 發江臺雄(復向衛声縣市) 天仁植(本府级海)

(本府敬兩師) 安達唯信(朝鮮

す(各連)

が保護観察所保護前の職務を獲出

が代護観察所保護前の職務を獲出 北直銀河)佐山大南(オルー) 北直銀河)尾崎奥太郎(本府政 北直銀河)尾崎奥太郎(本府政 (朝鮮社町主事)後級武大(本府政

對解の長項に渡つたがそこより襲 | でるのちやら

【群山にて寺田特派員裁】報商巡

れませうとも、解も武士の蝦。一つい、いくえ、たとへ何んと云は 日那様のお様似に配をつけた姓え

Y .50 .75 1.20

列車に乗り途中天安に少五の後午 鎌町種職を耐祭午前十時四十六分

後七時半京城聯着で路城の飛定

が不足と見えるぞえ。もそつと念 「まだそのやうに湿情を張つてる」 みなの都、 くすぐり方 懸続に縛めの罐を解からと努力 大任を果すのは今夜を指いっ

が子供の類な、春の行れの 一条行は脱炭お配に流い延端を抱しか。それからお祀よ二字信までも 外改子供の類な、春の行れの 一条行は脱炭お配に流い延端を抱しか。それからお祀よ二字信までもあつたらら、 がは一年生の入場所迫る。線。 ながら、さも快げに打造やつた。 はもう 十時過ぎでも あつた らら みを、発行は自分も息をはつませ いてゐるわけではなかつた。事實 漸く難を除き成つたの

第工業の関係から見てこの想念 ・ 明年度において一位 一会へれば大型内子自躍より不顧 「一本国の本三位国の判除金が、「首舎へれば大型内子自躍より不顧 「一本国の本三位国の判除金が、「首舎へれば大型内子自躍より不顧 付 建京編成に宮 水業舗院に放て建築地でかります。 いてどう考へるか 山健康氏 (研究) 先日いてどう考へるか 山健康氏 (研究) 先日

場局連輪部長期木鉾三氏脈に梅田 いける低物質情調査のため大阪窓 「東京電話」(鉄道省では日前間に 鐵道省兩氏渡滿

とて質擦均衡に對する政府の所見

杉山陸相 紫癜尼岛

する能力には心配ない いて十分割べた結果機算を

会 来楽譜院に常て東京総管が限か 「現氏 都市と鷹行の関係からから対策院」と見て今種もに自放のの販管をに関係することが出来ないのに道 と見し難解の質問を延期して陸城、後である。これは貴族院を編成 と 現 一般氏 都市と鷹行の関係が が政府の所見知何 と である。これは貴族院を編成 と 現 一般氏 都市と鷹行の関係からなる。これは貴族院を編成 と 現 一般氏 都市と鷹行の関係からなる。これは貴族院を編成 と 現 一般氏 都市と鷹行の関係からなる。 野法相、鬼玉甕相に破味を述べないとて図券大臣席の河底田内相、監 河原田内相 地方税の取革 「西ウ・コート は新型を励っても、かくる乗りである。 また地方の情報 てお願の乳房をひねつた。 いては政府としては地方の情報 てお願の乳房をひねつた。 いては政府としては地方の情報 てお願の乳房をひねつた。 いては政府としては地方の情報 てお願の乳房をひねつた。 が、お顧にとつてはたと、相手に関方としては地方の情報 てお願の乳房をひねつた。 が、お顧にとつてはたと、相手に関方ときゆりである。 かんばかりであつても、かくる乗りである。

據①

一年時より他産業への朝化につい 新城 城相 勿論それには生産 が開かればならぬが周的 の勝策を関らればならぬが周的 の勝策を関らればならぬが周的

答へ午後零時二十四分体包同一

と無じ、更に農村直播均衡問題に 犬集種的である と答べ午後零時八分体施、午後二

正憲氏猛烈に追及

結城藏相、來議會なでの猶豫を望む

けふの衆議院豫算總會

交付金减額を

方交付金を出すことにより果し、家屋税戸敷制の鹽蔵を闘つて地 南條氏に憤激 時半脈開の割

は可認さらゆゑ、くすぐつて扉に しくり惟しかつた。大使さへ常びにれ、みなの者、解い目見せる。村の嗜恋の犠牲になるとは、淺瘡

ばい、かしこまりました。」 おころを始め、お金、お種、風

でしまひたいとさへ思つた。

しるなかつたら、お前はそのす

作 (版、鳩山、中島、堀切、海山、石 と方発するため二十五日午町十時

辭伝の善後晋晋に馳し其麾的解決【東京電話】戦友節では鈴木総裁

政友會總務會

脱ば、手を揉んで死ぬやうな苦し | えずお部屋の方も彫かなやうす、 繋がれて自由を奪はれてゐるお | 「楓様、今日は毘那様のお葵が鳥

「お剛様、旺那様の御跡忠守ござ | ず、夜になつてから楓が一人で食

しますよう

111-4

思想犯保護觀察の第一線

木市亦八(本派本願寺朝鮮別院 府主事)須廟開雄(昭道曾主事) (鄧鮮社會主事)宮原馨(京城

總督けふ歸城 す。い、いつそーを思ひに衰して しのは、あたた際には幸らせは「だ、日那儒。お願ひでございず「『ほくく。駐那儒のお疑の記え

たを何んの殺してよいものか、何一ございますか。日那様は全夜はた 『えょ、何を云やる。大事なそな ご指標がないとお名にかくるの ざいませぬかっそれともでつ

を無敗申したかつただけでござい

イクな香り 人に速する かい 容易さい もり せぬり

TANCHO

髪にも大流行

As the

朋

完二

製に優る

世

3十暦国を果髪整

品準基高最產國

後の5大東界を前に事業能戦の「行動に着けるためには現在の艦士」長七百米まで過大する必要があり(様する整督局航外係ではこの動)あかつきく超い気能圧射便を京城飛りコンクリートに、供給を職用米、延

これが工事を集年度初館四月から「この中部開記さんは翌白萬長者の「暦は例年四月三日を行し記念機(戦) 昨年から「長七百米まで「職大する必要があり」 法を講じた 「年齢の山野を縁促せしめるため本」 日と定めてゐるが菩薩と説詞でも

長さん(妖滅道局員佐川政子さん(ご)が頭面に殺傷、同新村驛

同新七町東北海門半建田郡町さ 三本を痛め城大醫院で治療中、一三権明淑さんでごが脚部と歯目宅で治療してゐた京城会護町

るることが判明それら<u>、</u>慰謝の

朝鮮からの

ル極いで、と足めて

高洲国金土の

四月二十日

桁ではこれに配意を表し併せてこ 様化を目標にして進んでゐるが本

を融つたが、本年もこの抗菌節に として昨年鮮産の協造三十五萬本 の事業の連成を願ふ意味から贈し

廿五萬本を 聞ることに

奥へた三種本が無効局長は甘五日 間、激励し、氷上の卵士に感激を 用、激励し、氷上の卵士に感激を

去る十一日から最悪の同境で膨胀 **を厳ひ、関境線を発导してゐるこ**

家族も張り切る賴もしさ

國境視察から歸つた三橋警務局長談

國境警察官

午期十時半元常一杯で歸城したが

**これなが前の選問を繋祭官と 世界一に強い繋祭官だ、自分は 世界一に強い繋祭官だ、自分は 行事者マンサル

香ハイナシン

そうのない母がたいお土産であることが出来る、更にまた

る戦争の警察官は

積雪の中で

大賠不敵な

吹巡殺 似

| 本であつて何れも | 本であつて何れも

彼地の風土 に好適した

てこそ安心して国境整備を任せ、これの総質関からテウセンマタ、思つた、この健康と感覚があつ。「子の総質関からテウセンマタ、

される筈で飯種はテウセンヤマザ なつた、この苗木は四月上旬京城

新、元山

羅南の各縁から越送

〃ラ、レンギョウ、ノニレ、

ニセアカシャ、ネグンドカ

島航祭事業に一大飛籠を掲来す一力な家として脚へられてゐるもの一は雕簪壁に不便であり超特急便便

大邱飛行場⇒整備

全鮮一萬の僧侶たちを起たしむべく

かましてさい波を立 大同江の結本も廿

九日も早かつた、早く半年に比して「い見込みである

ことがあつては済まねといふので

を大風呂魁をひろげて荷造りをし

てゐるので臣政と儲力引縮へ東大

倒つたり

二月二十七日三月一日三日

一 不 相

華燭の典、が延びるできる。 は酸直局でも領の様がつて折角の

人口上に溜をもんでゐる

間違った孝養

結婚式を 駆げるばかりに

削より解け始めた

即より除け始めた。るが、昨年の解氷、牡皮線毛の他の棲【平瀬竜語】数日。て陽光に輝いてあ。この端子で行けば

に使べて甘む目も

も太年は廿日心早

昨年より廿七日早い

大同江に小

愈よあすから本府で會同

その

ので其目記載の完成を急いである

はじめ山内施設の元質をめざすも

展が呼続十幡の新造を目論み、否年度像昇で一、二、三等の各続焼

心の設証を急いである新地は「ひ

釜山奉天間

来た金剛山内外山脈の政境景を

武米各地館県亞遊野党の領部

東亞遊覽券

後間を運動中の特益。あかつきb

優秀列車

よ 作皮膚の作を架めた顕確で破快し も軽い成大重量四十頭で、心軸要 も軽い成大重量四十頭で、心軸要

かも明らく展記も廣く、冷殿房芸

例年より約一ヶ月も早い早の訪れ

お客増加で

は異年現を練つてゐるが、第一級脆弱の際近島ではいち早く商性的方痕として、誘致人の他の施設と待遇の協議を重ね、さらにこの機能に外人観光器を半島に訪功する ことに決定いづれも近く御僧を進めることになつた、三郡御共に蘇直員転立のヒッつた一方、新たに次の東臣遊野级と京朝川のホテル新築城大、優獨別礼を整備するの他版やかに魅力を盛つた武像陣鈴を燃へ、穀善外憂へと一臂に売り出すことにな **能費は医報の如く十五英側投じて外人態鉛及ひ個人型生物の運賃大幅割引とモデオ** 質問は緊迫領鮮の紹介と観光朝鮮の宣傳には紀好のチャンスとばかりに着を観光地 の外人駆闘はいづれもわが学島を往後のいづれかで通過するので、本府はじの開保いが太平洋から、シベリヤ大陸からドフと押し谷せて来るが、敷英人に上るこれら マ、デオラマ等による観光地の海外民間、エス問朝館紹介パンフレフトの新作そ と見るべきもので早くも各方面の注目を集めてゐる(製賞は金剛山)

リムピック開催の別追につれさらうとするものである。なほ風景オ

かも別れぬと含る悪い態気込みである

泥的荷造り最 中こらつ!

から故跡でも出ては大概だといふ

四の一元性権さん(三)方職物店!

廿五日午町零時半ごろ、京城組路

正に着子、総資をツーリストビューき」の単数は極快列車時代の失端時代性に乏しい厳密取放無意の歌。心をめざして生れた機会であかつ 時代歴に乏しい顔密取放規能の既「時をめざして生れた骸急であかつ」で、且下昭和六年の鰤定にかくり「釜川、泰天間の超スピード園融州」 島の観光地遊覧に便利化するもの | 代表監列出とする部である

をおかまひなしに押しおせる好人 金剛山莊

光脳のラワシュで、狡黠を告げ が、さらに釜山、奉天間のスピー ド運物には腹壁を起偏することか

理想的であるとの結論から、十二 んだ名質共に日本一のものとした。を鑑み出したこと報明二十四日本金鐘をテユーア艦のスチールは図一節の中から前後三回に亘り十八回 町落成に辿行された に断し限つてゐるので学芸の融り から産に思いを起し勝手知った節

東城コガ肛門科が成立が関係がある。

」。 はのルンペンで常に浮世をはかな が観点の結果目前手面援といる計画

マヨネーズ

围

月

廿八日(日) 朝八時ヨリタ七時マデ

上直前在庫品全提供會

百点葵涂新柄見本陳列台

京都市 務

一個をはたいて語を能みのんびり屋に続はれ州近の昼宵量で全財で こは何事ぞ たがら隧道自殺を

から厳密も離増したので際直局で、おい春だ何んだかセンチになるが例年より終一ヶ月も早い早の訪れ、二禄(十銭)をひつかけ的婚に? と往び、アタイ知らないワと返事しつ悪心歌でも唄つてくれんか。 後八時ごろ京城昌信町際に酒店は これも春の思義か、愁心歌を引 お子達に サラダ料理を 美味荣養の

指間水虫・股間いんさん

○京城本町二丁目 日木時計 店協巡ホテル的

所能够的 京都京築

平

りかくり、釜に重傷が倒せしの形とったかくりこれを制止する主人に際 大門岩の脈和へ被指者は生命危影 ンドバーク カタロク送星 あかるいガス を互斯照明燈 が が藤市四島バッマで店

- ク大佐夫殿は二十四日ボンベイ 【ボンベイ廿四日同盟】 リンドド ボンベイ安着

目が痛む下

がする、それ!

ダイト

颜

學

足の

7

L

ムズカユキ皮膚病

學校

一番決定ス

〇學科 土木、建築、崩山、後城(申請中)
〇學科 土木、建築、崩山、後城(申請中)

速も非常に心痛してゐる、これに一怪気がアセテリン境十四個その他 と城大陸院に通院してゐる、家族。で、主人があがつてみると一名のので小さい関を陥めながらセッヒー(磔でガタゴトと怪しい音がするの) 甘栗太郎へ『本たり内地送しまないは本意に 区七時年ごろ京城黄金町二ノ五三三百圓盗まる 廿四月年 天氣豫報(世代刊

川生れ住所不定李紫価(こ)で同日 門舌へ突出した、これは意識遊科 // // "

木村友衛

В

煽崖

#

仁川地方

と類似を取つてゐる所年を問題、

停脳せんとしたが間に合はず、ア 整出を鳴らしても動こうともしな ッといふ間に執殺、死避はバラバ これので仕舞つた、東大門窓で「度」正年三度九といる間に雑数、延盤はパラパ、三度六(廿五月)な時間に変し、「一年三年)の時間に

ダンビラを振り廻はし

突の披露帯は広報十九名の外に、 関の披露帯は広報十九名の外に、

満洲の植樹節に

○三人祖を見事縛りあげ祖山著への赤平関数巡査が歴けつけ採売す 原大県橋へ三人組の節長が並れ込、方建築艦工小田力("")で恵分は降サエけ宇町一時ごろ京城場生町遊」に結手察生れ京城波江通一一山本 てゐるとの急報に元町四丁目交許|山岩へ開露中の仲間西村最待(」。) つて立経で仲居や娼妓巡を脅かし一日夜大黒様で無銭遊興をし その中の一人が赤顔及彼り二 遊廓に討ち入る三人組 「没有班職包別を放き成一県生れ無難調査機関でで、まるサータの一人が無額及渡り二一山縣生れ大工山本地一つごと山形

岸及小笠原島附近の三つに別れ、廿五日朝の天氣概況



脳神經科と

△益國>壁完備機 牢堅 力 强位一第付据内解 國益冷凍機鹽社朝鮮出張所太超別元國一丁回 大超別元國一丁回 國益污凍機會社宗城販売所 0 イスケ 金儲け 11

・中込次落文献送。 中国の大・駒仏紀の『官殿の『神経』 中国の大・駒仏紀の『官殿の『神経』 中国の大・駒仏紀の『官殿の『神経』 中国の大・駒仏紀の『官殿の『神経』 ・中込次落文献送。 かぎれ・凍傷に頗る良し、神經痛・火傷・切傷・あ婦人病・産前・産後・痔 發實元

女。 の七二甲昧四日記 堂榮吳川安 香一〇六三麻銀路服 一九四二京東路服



















































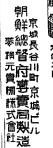














- 本日に共置名 **局額扱取大絶**卒能

六、七の兩日本府第一館旅館で開 関されるが、今回の顔向は施政以 行つた指来今日の酸へを見てるる 軟帯が及び動物の門域校改善に願 行墓のコンクリート南走路施設に一般コーニ本山田宇御向は、来る甘 戦のあまりに強いたるを除へんと で本府の部間事項は「勇婦熊戦中央」使用號しされてある新要の大の瀬・昭三十二本山田宇御向は、来る甘 戦のあまりに強いたるを除へんと で本府の部間事項は「勇婦熊戦投 発と使用不能の腹壁で今月末まで「阿難熊戦を振興せんとする領勢網」てあるが李朝二百二十三十年、皖 よる出出地跡に近せんとするもの 大月までに完成していて開車以来

閉鮮の佛教 は六星

の歴史を持ち学島の藝町、信仰の

空の超特急を目標に

京城の滑走路擴大

力は現在の朝鮮人生酒の底に流れ

一萬の僧侶 を有し音時 めんとするものでこの結果によつ て自由の立場から競技を開除せし て自由の立場からが放を開除せし

|影教を往時の降船に引取し宗教に「してゐる

表記句の蔵しで影響発は勿輸合方 | もので現在に於ても三十一本由于 | する他 | の二間監を提出して極め | 着手するといふ♪茶の超粉含々を | 表彰製化によって金色線を披露し続きれるが、今回の館団に趣飲以 | 行つた結果今日の鍛べを見てある 敷荷館及び佛教以門母校改善に属 | 不までコントリード | 1880 | 1881 | 1882 | 1882 | 1882 | 1882 | 1883 | 1883 | 1883 | 1883 | 1883 | 1883 | 1883 | 1883 | 1883 | 1883 | 1883 | 1883 | 1883 | 1883 | 1883 | 1883 | 1883 | 1883 | 1883 | 1883 | 1883 | 1883 | 1883 | 1883 | 1883 | 1883 | 1883 | 1883 | 1883 | 1883 | 1883 | 1883 | 1883 | 1883 | 1883 | 1883 | 1883 | 1883 | 1883 | 1883 | 1883 | 1883 | 1883 | 1883 | 1883 | 1883 | 1883 | 1883 | 1883 | 1883 | 1883 | 1883 | 1883 | 1883 | 1883 | 1883 | 1883 | 1883 | 1883 | 1883 | 1883 | 1883 | 1883 | 1883 | 1883 | 1883 | 1883 | 1883 | 1883 | 1883 | 1883 | 1883 | 1883 | 1883 | 1883 | 1883 | 1883 | 1883 | 1883 | 1883 | 1883 | 1883 | 1883 | 1883 | 1883 | 1883 | 1883 | 1883 | 1883 | 1883 | 1883 | 1883 | 1883 | 1883 | 1883 | 1883 | 1883 | 1883 | 1883 | 1883 | 1883 | 1883 | 1883 | 1883 | 1883 | 1883 | 1883 | 1883 | 1883 | 1883 | 1883 | 1883 | 1883 | 1883 | 1883 | 1883 | 1883 | 1883 | 1883 | 1883 | 1883 | 1883 | 1883 | 1883 | 1883 | 1883 | 1883 | 1883 | 1883 | 1883 | 1883 | 1883 | 1883 | 1883 | 1883 | 1883 | 1883 | 1883 | 1883 | 1883 | 1883 | 1883 | 1883 | 1883 | 1883 | 1883 | 1883 | 1883 | 1883 | 1883 | 1883 | 1883 | 1883 | 1883 | 1883 | 1883 | 1883 | 1883 | 1883 | 1883 | 1883 | 1883 | 1883 | 1883 | 1883 | 1883 | 1883 | 1883 | 1883 | 1883 | 1883 | 1883 | 1883 | 1883 | 1883 | 1883 | 1883 | 1883 | 1883 | 1883 | 1883 | 1883 | 1883 | 1883 | 1883 | 1883 | 1883 | 1883 | 1883 | 1883 | 1883 | 1883 | 1883 | 1883 | 1883 | 1883 | 1883 | 1883 | 1883 | 1883 | 1883 | 1883 | 1883 | 1883 | 1883 | 1883 | 1883 | 1883 | 1883 | 1883 | 1883 | 1883 | 1883 | 1883 | 1883 | 1883 | 1883 | 1883 | 1883 | 1883 | 1883 | 1883 | 1883 | 1883 | 1883 | 1883 | 1883 | 1883 | 1883 | 1883 | 1883 | 1883 | 1883 | 1883 | 1883 | 1883 | 1883 | 1883 | 1883 | 1883 | 1883 | 1883 | 1883 | 1883 | 1883 | 1883 | 1883 | 1883 | 1883 | 1883 | 1883 | 1883 | 1883 | 1883 | 1883 | 1883 | 1883 | 1883 | 1883 | 1883 | 1883 | 1883 | 1883 | 1883 |

娘さんこの災難

京城驛桥事の餘聞

の第十八號ガソリン湾動車が東大| に大の字に蓑そべつて ″ ボーミワサ四日午 俊七時十分京城軌道部 42 六十米の東方に発掛るで、縱路内

のんびりと鐡道を枕

鼻唄まざりに自殺

前年度無路放巡察の好成職をあげ大邱機関監は百五十萬行いづれる 能量局では非梁機器以は二百萬年

機關區表彰 草梁大邱の

ペルメルル 世は春なればこそ

を可能したので三国一の花幌さんたつてあたところ不幸にも強など |八月から旭町二ノ四二天川方に雇 京城阿幌町山七金花子(こ)ば昨年

一女として聞いてあたが父母が病味一は中と物明した 十八回を盗む 午後六時ごろも同店から州側にを 時ごろ二階から忍び込み荷造りの

特等の外一回均一時

ル島野島東

早

春

ス

ナッ

根漁

可秩、ついで第二盟議院以下第十一概つきの貢献総署も今回はたつた「織に堪へ得る為主展軍に総断」が疑の後接募案を顕微省略で取案を「氣等も断慮されての現れで能来通」民の養成者として五ケ年間の医調

会開館、一通二未銀言議員の質一の美と次回改選に備へる直民の人

直は特に日間に直言を聞き第二國

会保健的さら廿四日午後一時 | 概としての任期第1に到する有様、州郡に至し受験者子九十一名、安 膝によって全談殿の寝跡終れ。 てゐるか今何は凡て第一何道問題。五日間馳行され京憲、忠北から許

|に建職総要職に當てることになつ | の最常科人學試験は二十一月から

将其他取調べ中

食刀強盗

主人を脅迫

現金を强奪

たけに一時は膨緩をきはめた、接後観光した、スリチビ銀の最所限 用防除出動し同家を半端して卅分

外人に口なく

スピード慶北道會

僅か四日間で全議案片づく

つさり可決

顔火した、出火肥度はかまどの不

人妻の感電死

會社側に非難

[編2] 廿二月午後八時四十分節 町永興国事劉成原方から出火し

羅津には晉火事

源家並に観名を取場、司十時十分

【光州】二十四日午前九時三十分

二戸を全焼

光州の火事

行泉町鑑園曜(元)万から出火、

野語によって全部域の戦闘終了

丁里に配送可決し盟北末か有のだ

展算は強調派が四日といふこれ

既など異似た努力が目立つてゐる

大受続資格者三百名を経済した

既が他何すると及彼り一尺ばかりの怪談が侵入物音に目を受ました

郡海奥前郭政策でごが武海中度回んだまく浮き上らない和信三院費

型の玩具ピストル英司犯人平北記

くて第一次設備の結果七百庫名を

天明二十三日中国海腦百

登官の隋を辿つて大同江に飛び込

| 坂子||紫光大同門||紀日町で取割マ中|| 斑藍の鸚鵡で同様に型在をつまけて年度|| 武報――廿二月午後五時|| を行つたが縁起されず廿四日も消

投身した萬引男の

死體捜査未だ空し

全州官立師範

| 会刊|| 第立師範學校別校第二年||日午前三時中同人夫米陽部光|| 第大郎氏羅養の為興酸山では一条州|| 高興都高興面虎衆里

で何れも努めて国許質問をなした

ル鍵能率を全部運転省略で一週一二名の朝鮮香風間者があつたきり

今四月の眷画学を目指して完成を の二千六百隻の実術版都を制御し、 郷市などは中華史の大園 町 できる 配水既で金融した点紙の人間に含る 配水既で金融した点紙の人間に含る 配水既で金融した点紙の大園 町

の発血薬を目指して完成を の遺植業者は全く作業を中止せざ 産業に車大た職院を投するに至っ として うく 「日の質傷をしたの経過においる 建造を用受けた真内巡案前の三十一概を増加したい限り至く観測は取 大角)を安心して帰歴したのが最適的と制度し、前、統章、曹卓、明山、四部谷田 観次引目となり、新聞選は取削水 月の質傷をしたのが最高のため 嬰ー度作的二百回の配切の機制度 首将里金承佐(正)が不数温器 一個質値では呼車線の大風 / 旧は、総質をはじめ登録高めため 嬰ー度作的二百回の配切の機制度 首将里金承佐(正)が不数温器 -

国して連日報館する格料高のため「力機を入れてみる油船建造も建造」

るを得ぬ苦境に陷入り、近當局が

番の尨大豫算や

思いでゐるが、最近気柱ひ相切を

内務部長から學議に提示

邑民は収拾に迷る

容れられず途に組合の自力部落を る」と高女权の思惑地地を認めた。 組合質を増額してまで増設の事情に認つるるを決議して申請した認これまた「もので一間その去就に述つてゐる 聞して三年間も別割き時間したか 製技組合で高女校の學般増加を決 四日に至り起表されたが、先に ない。たものであり、石が俯より内務部で、たものであり、石が俯より内務部で、たん! と総許赦を決行するに至った。 に至って何め面目あつて市政に見せ、に至って何め面目あつて市政に見せ、たので離認自軍した契赦は事こ、 一一年度一ヶ年だけ自力で増級され 長は即にその代録として「十三年 情視を移憾するといふのでなだめ **僅からは本樹に立器もあるから十** られて學識の聞も立つたものであ つたが更に工催校移物を取消され

「既は都代表の一旦達」氏語組織 あり大木寛玉館長吉井間龍里事の職を解へた至州工師技影修中と 稗交上硫樹上に用揚げ留堂する最齢を解へた至州工師技影修中と 稗交上硫樹上に用揚げ留堂するは 四道議強硬對策 各所總代も起つて 公職者の常任運動

學語とともに連抜節機した十二国 連袂解職の 邑議も聲明

萬事休す

を防ひ公職者の留任希望を述べ

れてゐる一方形内十六ヶ町安静の

町紀代は打挽へて二十三日午後日

覚を交換したが邑長尉町総代の一線は廿二日左の祭明勘を越表した一りその勢月一日再び削記の加を混

一十四日東お支店被上で放製器

職組合権上で何見し留任を伝流す

興戦に頼した規句間里所有自己所 九十五個で質却することに契約を 有の伽一千二百二十歩を昨年十一

結んで契約金として二百回を受取

售路領事館

氏の類性をも一般形態を質はせ、

妻子を拾てい

永い間税金帶納で

犯罪の裏

妓生に貢ぐ 【清津】 即年 中華史 國際智能 中のに納入されて居らぬ協から清職のスパイ事物で治日を添いた清職 教術等及所顧では京城酢職館ののスパイ事物で治日を添いた清職 教術等及所顧では京城酢職館中館のスパイ事物で治日を添いた清職 教術等及所顧では京城酢職館中館のスパイ事物で治日を添いた清職

漁船復舊は行惱み

し既る種の成数を得たものと如

新田、科四氏は大木町「宿長を加」て一と先づ製品は謎と二十五月金も駅する能はすとして板井、片桐 | 西長野線代の窓里航道路域によつ 聴を選げたが、右は照視な腐匪を一る戯があつた

女あり

【平道是西部仍次面是至是做("元) は許以罪で大同器に検験目下収制

疑したものである あたことが明記録の出版により起 題で二重に政飛ばし妓生に近いで 台所の脅怖 専門泥お繩 はは去る二十一日曜城し同時に職会 郷城は東南へ郡へ飛り、正城の土木談台 郷東湖へ中の歳北城初の土木談台

門に荒す怪滅が何けしてお上みさー一側二千回を分配したものらしい

をも云はず金を駅打せんとするの で他の李氏でこと変の優性女(こ) 優で 技術者が少金 一洋つてゐるこ にたものである 氏の前回に「配を加へ、更に変襲 か主人を眠はんとすると戯は世事

つひに競賣の悲運 み手織 で首を 絞めて 「食を出せ逃げんとする並を紹内に引ずり込

> 家屋敷も抵留に 父親もまたドロ

した、急報に接して天川面壁在所一かっ では直もに本署に金製、本署から「用発費」と丁いづれも複名=は経安路主任、徐旭事、神野、金剛總「生程忠子を捨てて精新とドロンし ると同人の首を聞く絞めて逃走 と迫り、この上金の無いのを加 て助けをざふと『もつと出せ!』

登れたるもので熱地共事質改善問一族東上作る飲酒、地茲(園苑)四、職難に殺人を破骸が躺着との日起。愛上並と家屋歌を抵済にして借り、日されてあるが前建物は赤葉瓦の一ので即る恐怖裏及紡器では第つて一かが戦地に急行、書間説の手鎧を一て行つたが、今世は戦命の流気が 【大郎】この子にしてこの題あり | は直に非常線を襲つて個人厳強中 ----水川日金物路高出面版の長

松系樹松等は納めなければよらね「関九十三銭及家献総(道徳及師的「飯にも時間を襲した翻像上拠金上、あつめてゐる「「様わものと戦射、懶夫の撃カフエがの脚御チトロイッキ・氏になつて「百七則十八銭、尚都力面八十二」所を造く纏れた山谷中にむり、申「先の短い菩は一人で前立の前腕を「を踏み倒して埋年末時げ出したおの脚御チトロイッキ・氏になつて「百七則十八銭、同節的即然」百六、陽嬉したが、何分、郷行地が戦徒「げて行つてしまひ、突されたのは「結氷高周市泥灘寛から前は一下側にが置さた所有名義入は宮城時代「百十三圓四十九銭、同道的即然」をつけ、近畿の部落の後軍制金を「た六百原園を押つていづれへか迹」タマキ气ご三眼宮三のは五剥むの 【大師】府代果カフエー女師本村

銀母佐藤太夫(元)丁假名―と村

避について具造梁を練つてゐたと、

で助借は月賦で返しますさかいますわ自由職業の上女論器公し

石炭屋さんは大悲鳴

忠疫流行の兆候

鐵類勞銀の氣狂ひ暴騰祟る

慶南の二千八百隻

ので書では兩人合識で話しを決め一 心臓々をこれてどうしてもきかん 料品値上げ 雄基でも食 [疑南] 日中はオーバが関らない | 配である

(行、サラリーマンの歌所に大異狀、落もとあり、また一面この蛇の第一子丁十一手にあて近り値一片を値。にならない仕来随つて質行はガタ る廿日一番に左の通り値上げを観こならない工程並つて遠げまガターの世界に左の通り値上げる観音では大・でストーブの傍では計ばんで仕事「「焼き」市内食料は関係させばよって、ケー語のブナトナルスイルトラー 先づ些喝を揚げたのが石民屋さん にこのところ意思交職といふ他。一は らの泥田、すさに多から登への急めてるた氷が解けて観路はさなが 極視。さてもいたづらな珍暖間さ

【韓登】廿三月年即五時廿分節第一點の形があるとの有職くないな。 電利側に 非 難ご するといる話ぎ、今年は流行ほ 品一別以上 行る、それだけではない二十二日 行る、それだけではない二十二日 また二十日朱乙にもチフスが産生 は邑内可義詞に襲疹チフスが出た 象異既は急角度にゆるるんだ人體

祭署で一番実験のま ヨッ中キレイどころ の報にウットウし 毎日のこと施米紛具 がやつてくる こくは劉役且解

モンチャデニショネー」の連連 り、それが日々に「ネー、ネーセ キレイどころか僧ない質服衆ばか

◆……あんまりひどいボロ/

署に照顧別人の身元調査を行つて抵角の大物を失つた同常では設川 たが同午後四時主で許き上らない エ、無えよる

の要辞を力を突きつけて、騒ぐと、闘歌法に事代認生な子閣選です名。あつ たにしても 解決情方 途かな郷が無何すると及渡り一尺はかり、川呂川南崎一三大金永17~この死。 ゐるが 假に同 人に相當 な犯罪か

氏金融家を有前温家に向上せしめて海州」東海道では低級の通り道 中にも既年何以及職に一致と批明 をあげるととなつたが、腑ぶれは **龄大郎巡兵陈長,市川第八十**城 行の金組事が良資格証例就を合格

高田世紀語が至い二十名を開墾す 山北質梁質用此長、李大邱聯長、 極的中位、里見地方法院檢事正、

養牛契設置

黄海道で評定

野児東京市

西大

四十級

踏倒し娼妓

大邱で女給

愛の巣籠り

度を倍加すると共に各部農前で金を加へるため本年から発生補助館

は、現各目の家産増銀を加し養牛突然 中 の、影響と走乱とが相互連絡旋200 を が中の元質と地線を飼り併せしめ、 が中の元質と地線を飼り併せしめ、 が出互連絡旋200 を が出互連絡旋200 を が出互連絡旋200 を が出互連絡を加しませたの。

者の急
テムポ

の原動力だる性態を認く、長器をからたといく、長器をから、長器をいい、長器をおいて終ふるの

を入棄した。 「製品園寺」「日 「製菓研究」 数据中野 II 〇二 * 迪所

+

のし となる解析を自然し出した人、何かし となる解析を表示に描した人、不能要や早都、 と 不確に指するない人、不能要が記念を出す。 と 不確に指するない人、不能要が記念を出す。 と 不確に描するない人、不能要が記念を出す。 と 不可にない人、不能要が記念を出す。 教研舎へ申込るれば無代班景され、教研舎へ申込るれば無代班景されることを可に御歌の申上世ます。 とを可に御歌の中上世ます。



近中財内新星宗大郎(こ)の仕業と「才彦に貧闘も脈節たる選輩をとる」 はこの不易な星線を現職すべく郷、足を駆けたが戦戦ある月宮に歴せ のでの大局な星線を現職すべく郷、足を駆けたが戦戦ある月宮に歴せ 春·家出

一に入るさところを樹郷した。 一に入は先月十五日午後六時頃的 事項に忍び込んで白来一斗と贈 時間に忍び込んで白来一斗と問 所荒しを自白した外十命件の台

雄基の談合

八組覆面弧流

家人を毆打、有金を强奪逃走

超スピードの捕物

身柄は釋放 書類を送局

題らず行方を悟ましてゐるので した葉氏の実施並又・こが必致に、を得して家出したす。實家にも、で龍柱に燃えめるのを消止めんと一つ、新興色の音楽になく、常高路級が可憐されると同時顧覧を一つ、新興色の音楽になる。 日前四一三葵荘鳴題店別形上の意

も懸定即死したことは既報の通り した葉氏の実施玉文(『ん)が正樹に

設置について打合せ頭を開催し

京南線に

开通

0

「を明かにした

于と金銭組合庫事會同の上登出

で廿四日各国道道組合費田道雲 ころいようこの程成器を得たの

ぜん息・神經痛や

難する一方、今回機姓になったほ であるが、同所電泳のみでなく昨 要は既に既賦むヶ月といふ母園 のとして一般からその不都合を非 ったものを修理もせず政権したも 井の祭風用で電線が指を危険にな

浙車四輛で

乘客へ率仕

に親子二人が機姓となったのに一 市民は大興国家の態度如何を主 物を別始した ビードサービスとしてガソリン単い 口塔山 京産総直では緊答へのス 全部封着したので一〇八號は二十 園)を日本単編館はに往文この程 一〇人)四級(一部三萬八千五百一〇人)四級(一〇六、一〇六、一〇七、 日から一〇七號は二十二日午前

全北金組書

「部署に居住し、度々遊びに行つて」の高明度を認らひてこの見行を演して大麻秀質動を組織、近く起贈式

造 鑑 製 症應適

優剛乳常便 性酸幼霉素 F通見試験 **愈多便結**魔 **企业和定**点 子皮口维慰

が所用まひ、助野ふらく、町のの良くし、大慶喜ばれてゐる。 中島、で不然近もつれに僭む。 中島、で不然近もつれに僭む。 中島、で不然近もつれに僭な。

室 內 膜 炎 性 質 翻 (Q 翻)

(土博律令の中究研)

津博士の

樂聖と語る☆ ――再び訪れたい京城!』

用品になる







記録と狂人のペーソ

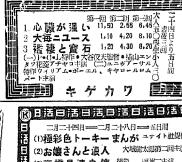
デチンは曖昧に定照ある

熱を伴ふ咳 痰 袪

綿綿







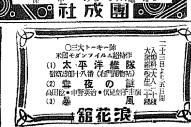
即 **入**傳 配 郎

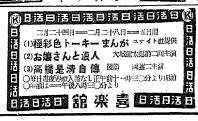


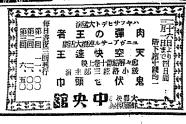


変数大調理 **大大京?雖本門・** | 中国市 | 中









中村健太郎氏紀

劇映畵中止













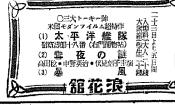












(大東韓二韓型) 一町安内市高區南市區大 店 砲 銃 壁 壁 常 二大小。二〇五原大與二二七四

(可認物便緊閉三期) あれて提 灯に遠 ひわえ ちやわえ ふない。朳仰に笑はれるぢやわえ てゐる醌平に半六といよ兄群株だ 「これー、薄つとぼけたことを云

に提灯など、あるわけがわえか 『だがな兄哥、今時分、墓場の中』と鑑った恩佐東の面々、 これ!しその態能何能へ持つて

話をしいしいやつて來ると、例 強くで見たから提灯ばかりに

かんか

職はこざりますまい、何んで止め 「もし、武士さんえ、此方の認施 行く。成らぬといつたら共盛へ置

を此方で自由にするに、何も不思

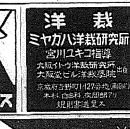
の道場へ通つて語古をつけて貰つ

剱間の出来る男、折々平内一ついぶまでもおえ、もし帆御え、ど

お怪我をなさるといけませんから 鑑めようとした。と前をパラパラ は確達が引受けたから……」 らかお退んだすつて下さいまし、 ……据贈屋、早く値いで行け、後 お里の機能を昇失は願へながら







现



も神多にやて彼されわえぞし



五六人の黒陵県が前後左右から

四つにもならうか、報恩寺の墓地からは水を聴する。もうかれこれ は寂として人一人通らない。他の た。チャリン・・・・と打合は十凡先 半六銀年を目掛けで断りつけて来 して、鏨の都石に凭れて立つこと 一人の笠見はもら狭くに腿を拭か

金井蔭洲 田勇盡



を見や。際地の中に今時分増灯が

壁ちやアわえか、あれ

で問題した。

を里の**製**館に附添ってみた乾兄

世話になつてゐる超新屋だ、不實

暗夜異變 (三)

つ貼つて唇やアがる。あれ、此

万へ急いでやつて來るぜ」

ります貴方は金融離方でございま

7離方も此方もない。その無前の

こんな所で復殖をお呼止めにな

「さうだなア、人魂かも知れわえ

「英脚ア云へ」「網め、あんなに

いはずに渡して了ヘアー

な。人強つてえものはな、もつと 早く走る人魂が世の中にあるもの

育くて棚長く尾をひいて、ふわふ

思いちやねえか、懸た手つきをし

正せつてえことよ、えく無味が一「銀平」



こてに籤抽に更 品賞重

八七六五四三二一、 自御防本純色刺新

アイロンドバツグ 盆ル小紋 左の中御希望の品一點) 五〇〇名樣 一反死(百名旗) 一個和公司名法) 一本宛(百名號) 一反宛(百名禄)

部東京松坂屋特選—— 懷中化粧具 二、〇〇〇名楼 一個死(百名樣) 一組宛

*

御注意

を取り替へますから常方へお姿せ下さいの一覧品に街希望者多数の場合抽盤によ品は音楽動りと翻訳が御座いま

賞品全

一 一 一 式 反 枚 宛 宛 宛 一整宛 枚宛 反宛 本知 反宛 源 野

ラク ŧ

毛布 (三枚網)

紗

ミシン ルカコート地州コート地

舗本ンのコマチへ・京東

總當り景品(顯紫香館)

後れ毛止める

銀用櫛

本知

特

等

一〇〇名樣

募應 御 法 方 Ø

*

ロンの外箱共の他の用紙は無効)

下さい。 下さい。)又は左記

定の二重賞品を御送りします。一、御應募と同時に地籤祭及び總営り最品を御一、御應募と同時に地籤祭及び總営り最品を御一、御應募と同時に地籤祭及び總営り最品を御東京市日本橋區横山町六)一人で幾枚でも卸應募出來ますに三錢切手貼用のこと。郵稅不足は「滿鮮懸賞」と朱書し、十五瓦「四配宛直接御郵送下さい(封書にし

*

HECHIMA GEE

題課

強力乳化装置コロイド・ミルなクリームの名前になります。何でせら?ならい一人の名前になります。何でせら?

*

使用の超微

粒子〇〇〇クリーム

S4CE.B

*

*

刺繡入友禪羽二重帶地

小紋の錦粉の品一點)(左の中御希望の品一點)

防産業の

限産率は別個に考慮

では、面白くながら地では、面白くながら地でながら地でした。

が を作って置 であたのです であたのです

開布山影

Manuallina の の に役立てようと ドのシェリを打 ドのシェリを打 ・ 皆っ五と置く

評解

EO -**0**-4 TO 0 働-

0 -00-**-0**44

96

(2) + (3) + (4) + **¢⊝ĕ**⊕

| 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 10

18388355 a

££££££££££±±

经验

送配 門十個

造

社

定面 中 上

灾

増収額は從業員待遇改善に

充當

見玉逓相が答辯、

夕刊後の市况

政)政策を無限して国際に主族 政治的の軍用に別せられないと 政治的の軍用に別せられないと は、政治の軍用に別せられないと は、政治的の軍用に別せられないと は、政治は省の領言を責行する 何、政府は省の領言を責行する は、政府に依つて實施する考へ ありや、又回案に依つて實施する考へ

後月後月後曾のいき

入増加を闘ることの根本は農薬に城蔵相 殴が原生として収

更に由谷氏場内間の地方交付金割

後任總裁決定なで

委員は三名とし公選

政友會總務會で確

定

との部見か有力でといいては、原内の部見かが数数を定め、明記になったは、原内のならばこれに越ののないでは、明記になった。

一、科金順上けの目的如何 一、科金順上けの目的如何 一、科金順上は表現の行為政語となる

推定班」氏(第二階系)を贈して

高橋熊次郎氏

篠原義政氏

リカダ 付金 即 更

村脚僚の増強運動と呼隠して思つ

もつともと感心が指度コルーを続くが指度コルー

厭低寬確

す靡風を土全 聲名るた々赫

十霞版に店品用動運・店貨雑・店品伴の所る到

国間装服ツーポス 店商義谷大

(日五廿)

議會本院議衆

金の引し

秀優新斬

その膨脹を押へることが出来百萬個の公債量行資金によっ

經費は追加豫算とし

組 歌跳压器

廿五日正断縁長と曾思幽縁の結果、近く貴族長を乾内に訪問打合せを遂げ、長春記信長は

このことは政府が従来一河原田内相

二宮 後雄 工工財長衛

福田關次即氏母

委員に附

答案を求めて建盟との指数して相の

11 10343.33 1 小池

美通

が終せられた模 に開催のにか主なる の選集大芸術の5

絑 九 會 πĹ

常習便秘に Ξ 共

係關軍鮮朝

富局は歴後の質原生産数を問

真劍なる討議

ついて質し、兒玉感相これに酸粒 見玉 返相 終村におけるラヂオの自田贈取に 常気なきや

京畿道會

(世五日)

都市と農村の負擔

均衡を圖

きのふの貴院本會議

難し、重族院では二

てゐない、陪審

関語を開発

図問品の方。 水子: 北朝音中と明確定など・4、 のの長 ちゅう 単〇〇人 三男士 本華・1,000人 三男子 春

に端を越した北側不能事他の既越ればならぬことは、五・一五事他 思むべき事物であり、淡多の人材 時代の一次恢復期に當面したこと である。しかし此の難において、 る事性であつて、思れんとしてもい。それは確りにも記憶に新たな にせよ、日本國民は之を一郷斯と 圏民の聴明を見近してはなられる を知らればならねといふことであ 日本國民がはつきりと巡邏しなけ 時るく能はざる大不能事性だから 六事性の狀貌を述べる必要を認め る。安殿の大脈は世にも恐るべく ったけれども、國民は之によりて 一・二六事性は不祥事他であった

(第六十九縣館) 勝単と無数側着、 十一年初頭の第六十八條館縣酸、 ・ 大一年初頭の第六十八條館縣酸、 ・ 大一年初頭の第六十八條館縣酸、 ・ 大一年初頭の第六十八條館縣酸、 ・ 大一年初頭の第六十八條館縣酸、 銀行語りの歴を至した世相は、題 生は、内治外変あらゆる各層に強 生な、内治外変あらゆる各層に強 出し、此の結果は顕出内閣の成立 プイ各権各様の動きを示し、今日 駆けられ、政局は少等の問題を纏 にも反映、八方多事多端の猫一年 野を攀げて緊張打破の新規面を現 部官僚無撃、四川内閣の瓦解、林 の上にも、娯、廣田内閣の施政の上 **展類編成、外交行語り、政策の軍** 多過し來つたのであるが、今その

一個にして、このうも分銀として散 一樓七千八百八十七萬六百六十一 二十五百年後より本府に於て宮民合同勢が碧萩郎を猟艦しその成数を提示して職を討論を行て、配不付の努力を除け、経鮮の勢働勢が結論がを行ってゐたが愈々完成を記るに至つたので不能不愧の努力を除け、経鮮の勢働勢が結論がを行ってゐたが愈々完成を記るに至つたので各職事業郷典に善庭するため貧二々月に重り、京埼土木建築業郷野縣に各道常局を停職して顕進年島の避事業の関係なる進行を押し勢置用発輸立の立場から及粉局池郷護では新年度の職進年島の避事業の関係なる進行を押し勢置用発輸立の立場から及粉局池郷護では新年度の

二百五十人に選してゐる、これを 七十七百二十 七萬三十

「なか から十二月までが二十二百萬四 著手して居るが際状局では光齢的に駅地 大月までの最盛剤が二十二百萬四 著手して居るが際状局では光酸自治部地 は原 から十二月までが二十二百萬四 著手して居るが際状局では光酸自治部地 は原 から十二月までが二十二百萬四 著手して居るが解説師が周一地方百八十人、翌年一月から三月ま に併立して兆に悪意鑑を描くこととかってつるる

る(旁銀は軍位十個、見込延人員 これを追加に見ると次の如くであ を標準として建て、米穀統帥組合 の食用建設は必要而積の五分の一

の倉庫所在地では米以外のものを 朝鮮の貧風業務は何れも米を除外入れる考へであるが、農林局では して考へることは出来ぬものとし

と政策との對立派群の激化が最も今日の日本の政界を見れば、軍

配につくのであるが、それよりも

群に於て五十四萬四千三百九十八

から降りる、頭中に入 電車は後より乗り前

のですが、通る度に一はどうにかならないも本町通りのルンベン

¢

すか、押賣は歯免蒙り 方面にお使ひになりま 方面にお使ひになりま が、又 愛る細断酸ですか、又 愛る細度酸ですが、又

生の陣痛そのものである。 今は正 知らればならぬ。それは新時代証 最も重大なる問題の存することを

討伐隊組織の際は

希望者が多すぎる!

有難き御言葉を拜し雪焼の頻に涙

三橋警務局長國境視察談

三百五十四名、その他十四萬三百

きのふ官民懇談會を開き

社會課から原案を提示

合館における矢部医統局長の測示サ五日本府に開かれた土地肥料打

農林局長訓示

土壌肥料打合會で

東京帝大内科で

醫學博士 **井早彦生氏研究**創製

十數年、臨床實験の

果によって液化事業に楽出すっは 果によって液化事業に楽出すっ とである。 どの成分の無煙炭が液化に適してあるかは今後の耐寒化に適してあるかはのが研究の結び化に適してあるがはなられが研究のが

く川口での試験も元分期待して、長が液體試験に成功せぬ害はなでも成功してゐるのや朝鮮無機

イツシヤ

たけではない、この事業は たけではない、この事業は かんけではない、この事業は

るに今前が慣に促はれ何等気候るに一部農家の之が施肥法を観めている。

て就に製創

現在、胃腸藥は無数にありますが、胃腸患溶の数も質に 思え、発力の約四額に避すると20人 音はれて居ます。 とこに容入、非草醇主動的他の専門家が、多年にわたり 出力さの効果、つひに翻髪したのが新胃腸囊トモサン ごもります。

潮でも、酵母剤でも、また無合、三番胃腸薬トモサンは、消化剤でも、

でも、禁養

FΪ

ځ 本

の胃腸薬でもありません。

の殺菌劑とを綜合した薬品であります。

に売當すべく、これが不足の際に百三十六名を動かして労力の供給 低一千五百三名、<u>西工業企業者</u>十 は豫備軍として慶林議者百八十五 八十七名であるがこの七十八年六

半農に従事 する部四十 その他の蜉蝣に鎮軍する語十五郎 | 十九英三千六十一名朝廷する記込がこれを興に原胞すると 単する語六萬七千八百四十八名、| 無験第三萬九千百七十二名訳] 百

米穀統制組合倉庫と 金組殖産契との重複

農林局から協調を希望

ありますが此の結果は 健康を 過用する傾向がある

鮮銀慣却

五百萬戶?

| に強度製の房用食配置業を制造し | 関係局では 米敷鍋 | 戦組合の 食配 | 協力して各種業の完全なる連用を金融組合験合意では差額的に異地 | て全職組合の主張と関立してある | から金融組合側が一歩を辿り直に は極強によって建てるものである。すべく期待してある

無煙炭液化事業

實現は時期の問題だ 加藤新朝無常務談

でありますが出っています。 宝田を育品でしたの結果は農家の (現立を設すします) でなく農耕師地力の裏紅灰本 (東京ととなるのでありまして農業 経好館から緊那四百萬間内外の大上河に農場に進へない事柄であ (現立を設けて居り昨年下期の決算に服別法合理化に関する施設、 (現立を設けて居り昨年下期の決算に別して、政権に対四百六十六萬七千国地に別は合理化に関する施設、(現立との主) で、政権が対し、大阪に大阪に対し、大阪に対い、大阪に対い、大阪に対は、大阪に対は、大阪に対は、大阪に対は、大阪に対は、大阪に対は、大阪に対は、大阪に対は、大阪に対は、大阪に対は、大阪に対は、大阪に対は、大阪に対は、大阪に対は、大阪に の目的身成上高遺標なきを増せ の目的身成上高遺標なきを増せ の目的身成上高遺標なきを増せ いれたいのであります。肥料の 日される 淵宗務を分離した今期以降果して 展開立い大阪却を取行したが、福

然も東京送りなら差話がも東京送りなら差話がも東京送りなら差話 倉氏住友入り即に発出法氏京電、飯は四日世

社した。一般の元號信局工物部長は住友に 京市人心に決定更に過假退職した した認直局監督派室前無洗語氏は

京城米穀商統制 組合結成協議會

に有る版告の競りに網網を取付けられては和網を取付けられては通網を取付けられては面網を取付したもら分の映側に選いて任るのを見かけるから申上げる窓だが、御一寺を侵したい

鉄奥れとか、哀れな感 が、際に女の方だと、 とても見遠しはしませ ん、臭れる色能して来 るのですから、先日暇 着のが入が本南を歩 大圏の外人が本南を歩

試制組合結成の協議會を開催する一時から府會議室で版内の米酸商

夕刊後の市况

プニ五国高八南米布地九国五元 タバイ新一九国上東邦人塚四〇国五東深ベルカー九国丁大同電力新一元タバイ新一九国丁大同電力新一次 の 大き いっぱい かんしゅう かんしゅう アイカー アイス にいい アイス かんしゅう アイス かんしゅう アイス かんしゅう アイス かんしゅう アイス かんしゅう アイス にいい アイス にいいい アイス にいい アイス にいい アイス にいいい 高 八七○○○

が開したら一雲射線を行び触が顔を出すであらうから管で射って乗りれた郷田して身に数郷を 治びそのため眺かを遊ばしめる 治びそのため眺かを遊ばしめる 治でそのため眺かを遊ばしめる か果をあげたほどだ何れる峰下 に身を歩がてめることを一日も にれてゐない、光影柳季遠ば

各には「所の」 連絡ばかり を計して所の 連絡はかり でなく家族の健康その他で是非 とも可念に完成されたいと思うてある。 哲学語問問令見によって好轉して 歌た今回の旅行は感激の派の版 であったとものがある。 大田であったとものがある。 日本の一般に観回答見によって好動して 歌た今回の旅行は感激の影響をある。

ある三名の巡査を見舞はれ御かったのに右範囲で収容され

空がある。 関民が軍を理解せれ、 | 探た館で同日午後一時次の如く選問時に 粛正原軍としては、 従来 十五日間に亘る國境整層狀況破察で、 後方理解するやう努力する | 高段は廿五日朝登世、雲鏡した三銭婆がいて、 後万理解するやう努力する | 高段は廿五日朝登世、雲鏡した五銭婆が

その常時に 比すると緊張の者 を持つきと安心を持つてみたが十六時間の心配としてるたが一六時間の動物でその旅 のに取びをとり睡眠をしてをり に木が四、五ヶ月間もつといた ら大間型であると思ってみたが 気が引きしまつてみる概様から でもあららが値かに一人服を選

七十名の匪

の潤々として頭手でへからざる時 一大権機の途上にある。同民は此のるかと問題である。時代は正に

代の流れに對しては少くとも冷酷

政党は果して南正され組断されて

一的場別事製造前で北を観察

くした者を見た丈で健康は何れくした者を見た丈で健康は何れるよりに希望者が多いした、殊に当りに希望者が多いためにその人選に因る位ひである、その一例をいくは一月三日慈城楽勲草の委站山に王一徳の山薬を義見し世三名の養殖員は新雄を上ち

て國家に臨んでゐる。之に對する 陸軍との誕生である。少くとも陸

民一致の日本であり、新城派と新に生れ出んとする昭和日本は、軍 の對立とも見るべきである。今正

政策との對立は衝突弦と新陸軍と

出んとしつゝあるのである。軍と ある。昭和日本は正に今異に生れ **に新日本の誕生の随館の異態中で**

適

胃酸過多、急性慢性胃腸力

一五九、九〇 1〇高 ル六、五〇 1〇高 ル六、五〇 1〇高 ル六、五〇 1〇高

症 應 毒、食事中毒、蕁麻疹、黄疸。 タル、騰酵性下痢、 **懲不振、常咨便秘、自家中** 痢、腸內異狀隱醇、鼓腸。 **消化不良、小兒絲便及粘便、**

存式會肚 縣澤友吉商店 東京日本裔區本町

基主、創製したのであります。

業、腐敗物を吸著して體外へ排出す。 1、陽内の有害細菌を殺菌し、 胃腸内の粘膜の炎症、糜爛部を治療す。 粘膜の炎症、糜爛部を治療す。 ります。しかしながら此の作用は、冒碧の障害にトモサンの襲選作用は右の如く、饒めて簡明であ 次の如き治療效果を有するのであります。 同時に胃と腸の

と語の内壁は自ら異社となり、 胃脈、腹痛等は軽快しくからず正常となり、 悪淵が治療され、ば胃溶飲率の症狀は、減退するのであります。 また程と圏の抗敗に、減退するのであります。 治療的効果

トモザンが食質中毒、職節珍等に変変するのも、胃酸・眩鳴・眩鳴・後間の症状は消失するのであります。酸・健康等・皮著して大便中に排出すれば、下痢、梨が膨胀を吸著して大便中に排出すれば、下痢、梨が膨胀を吸 英物は消化され 榮婆分の吸取率も高まるのであります

療し、胃腸をして胃腸本来の機能に復さし、 類くの如くトモサンは、胃腸の障害を治 ても是非トモサン服用の上、今までの胃腸寒、たとへ多年にわたる慢性胃腸病に對し敬に急激なる下痢、嘔吐、腹痛は勿論の 育は日に日に骨大しつくあります。 後つて未だ愛賣早々ではありますが、 トモサン愛用 窓蓑を有するのであります。 むる事を主眼とした所に、新發質の價値と

東西貿易商 東京市日本橋岡本町三ノ 八〇〇錠入(卷 用)三頭七〇二七〇錠入(一ヶ月童)一貫五〇 内塔に襲り代金引投にても即時設定す。 品切中の時は直接股資元へ例註文をごよっ 著名遊店、デバート委品部にあります

先づ胃腸障害を除く事が先決問題である。 さ言ふ理論にし、消化劑、或は榮養劑も必要であるが、 それ以上にて胃腸機能に障害があるからである。 故に胃腸病に胃 るのも、便路するのも、 奈菱を吸取しないのも、すべ郎ち、胸やけがするのも、 消化が思いのも、下痢す かに相違するか、御質驗あらんこと 今までの胃腸 す活賦を質形原胞綱 元 榮 能造 增 精 Ø 改修 カの ノンモルホトウア加造 買る 藥備常定指院病學大國帝國全



温度を睥睨する堂々たる巨量のア

人夫まこぶ偲を勞苦の昔

卷の相海内米

白哲長身廿三貫、太平洋の ハよりである。単俗な形容

天人のみた大臣甘辛診斷記

路の蚤の意味を除くには

からしまひます。武





 \emptyset 疑

こん

家庭

成るべく身體檢查も な準備

南北北

角





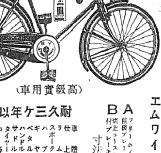
















ス

キ

シ

ズ ン

心終

りまし

充分手入れ

7

おきませ



(十六) 野本年一東並憲

法 五块式 "一尺四寸""尺",七寸五分档。四块式 "一尺四寸",九寸"九寸",大寸孔分档。三块式 高寸一尺二寸。同口几寸。现行五寸八分

ルモン號響受信機(ラジオ)千五百豪限り

干臺限 h

省推獎優良國

鐽

サ法 雑甲1尺三寸 備申入す五分 高サ五寸五分 重量 1買入首祭 定個三十五回…市價十五回品 大特價 四國 五十 鎌 一 憲漢等…・考典入十号 瀬外 1号 均 1号を サンダー高級鋼鐵製手提金庫 二千豪限り

新案特許最新式代表品!

に蓋が自動的に開きます。

のハンドルは左右何れに 凾轉しても心地良き磐鈴と共

一度要量……内は京岡、高外七岡五十段、ガールダツバサ號線特種銅鐵製整量金庫 五百豪限り費 重品 魯 類 保管器

變換文字合符合機付、外錠付、鐵中原及錠前付桐箱入

H 五圓地

也

梶君穩健の三五歩

サ海高サニ尺元サ 明ロ・尺八寸 鬼行・尺八寸

大衆化質用金庫―是非一家に一個を! 内容積廣大・收容力豊富

庫金型小ルーチスル・

御承知顧ひます。
一分質出中は演覧犯能に付代
一分質出中は演覧犯能に付代 進級高付牌屋結合プリオル第二

【荷透野一切本社資鑑】「一種に付五叠以内に領上ますを返すの三開始加算倒に各変運費の三開始加算倒に基金をします。 でます。「東の国家」「東の国家」「東世出来継く「此の国家」 西東便にて出荷致します。 で一次の主地なから地方で
 での全地なから地方で
 で記させなから地方で
 で記させない
 で記さ 創業明治四十年 於市北區南同心町一丁目 資本金百貳拾萬圖 一一一一一一一丁目

瀧本合為會社



一体しい一つの周囲かっナト 間の緑地を掘くり返して文化

捧げてゐたとが物り々府野と一府民々の人情実談は趣街の詩題となり永井位我の陰

愛宕神社の参道

o森翁の厚い敬神解念と関家機にうたれて、

森翁のお通仪がしめやかに祭ぎれた二十四目夜はしなくも永井府戦が差役を建

水井さんの純情

名物男逝いて駆はれた

化(男女)博文の三私幣の中今春 かにはカトリック教で朝鮮質即 際は気報で行ったが、理問を許 記を二月十一日の紀元節8日

1川の 公私立普通學校生

赤子の感激を綴る

大なるに松立せずには居られません。 な人物となり、天生陛下の領 がな人物となり、天生陛下の領 がな人物となり、天生陛下の領 がな人物となり、天生陛下の領

宣真影を拜賀し

なき。齋藤別出 けふ二月事件の記念日に

・ 一般人だ変貌に飲べして逃走附近に に 同変七時五十分旅遊戲をは新光に ・ 関単九一白方に身を置してみた處 真烈と喧嘩器行を加へたので実は

の中から班長三十名を選定したの 地開帯上の知識可よを調え「地配を使給すべく且下記版中地開帯上の知識可よを調え」地配を使給すべく且下記版中に発送に

府當局と近断を発げ二十七日に

独行、今回の有資格者は自一名で

比し三十五名の最少である **満洲移民の**

御誤過季は来る三月二十三日

須川郡須川面協議會員

一流する無心川も含め認利丁玉萬四 町 住民の水晶に對する姿を「蛭子へ」「野取調べたところ一月二十三日午」

加然と反響 仁川商議が起つ

州」郊外四州面華民王四世無 5の態度は決り、般然たつ。なっ、「「自己投資」とし、解系の通信と対すと制。本語の適目を維持することに、解系の適目を維持することに、

金時代を現出

關係豫算百十四萬圓に上り

技術員《卅名增員

つ節語の認意をWへら回標点を提出を記よし現土不識に驚後するテ地域は回過中態等を訪れて呼ばしか。に迫られ、十二年度繁発に約五典七日中上城、鑑道局、本府領土地、日本発六年にならぬが消棄の必要

物の一部はでぶれ発躍とした別世

腓龍も、故老士館の悌をしの

一个後どうなどのか、

低の陣容では手不足のためで技師

と | 観児面別科一般孔等波 こうはから | 川岩に域壁された――殿南島原都 | 『【「川】底部院し場門の怪癖がし

旅館荒し御用

職院につく院殿を示し、土、れる歌徒五十名となり「管材の土」と歌徒九名乃至十名を新史に加し、『代傳歌学により祈の土不』と歌徒九名乃至十名を新史に加し、「何郎申記職句の賢郎」格』未続は第丰度が手三、四名の対政

x低敬事、副館長趙改和の南氏り、その第一着子として緊発館

シネマと演劇



拔擢さる

平北保安課長

醉興男我が

2. 二十二日、清州法、空をは、 株主総領を開いたが出路(末主教名) 一十二日本院本社で 原東総道では二十二日本院本社で

北段してある、原城機野の曙は人 年五月忠北道脳兼験部から域にも土木樹館など相當の融設を 列心で赴近の寮足である、 四月から實施確

前東京吉原遊廓吉原病院長

佐藤榮先生の蘇利製

だ け に

メキ ()と驚く

万 根本征服

躋接十三ヶ里洞を編入し

の區域擴張

約九千 国はかりの新版人財強が、期前であつたが、各面に間年齢の日三萬を辞へるに至り呂財威では、守に定勢以来在団強力とすの 軈て 淋病は不治

でき端葉を残す歌になくから、世、"些"の妙觀もなく、既然に致效し、なき端葉を残す歌になくから、世、"些"の妙觀もなく、既然に強くなが、使用に群なか敏は極端に強くにも、ないののでは、ないのが、ないのかの からのから、 歴

花柳病野門に十数平、診療に質

病は不治 離東京吉原藤勝古原院院長としてある。 一次のの際になったが、 一次ののの際になったが、 一次ののののので、 一次のののので、 一次のののので、 一次のののので、 一次のののので、 一次ののので、 一次ののので、 一次ののので、 一次ののので、 一次ののので、 一次ののので、 一次ののので、 一次ののので、 一次のので、 一次ののので、 一次ののので、 一次のので、 一次ののので、 一次のので、 一次ので、 一次の

のります。 なかつた映版に

一班柄に内服

發表

政節なる観聴の同所療法によって、際によっては発治するものに指す

反響に聴け

N 59

は周明的はの研覧時上等も、その著

おに、「南殿をは見りまして、「南原の世界ない事態であった。 「一世」を表現に残ったがあるが、他の情報とでは、「一世」を認定が、は、原外を破り、他が、一大の歌音ないである。」と参及せら、歌音ないである。」と参及せら、歌音ないである。」と参及せら、歌音ないである。」と参及せら、歌音ないである。」と参及せら、歌音ないである。」と参及せら、歌音ないである。」と参及せら、歌音ないである。」と参及せら、歌音ないである。」と参及せら、歌音ないである。」と参及せら、歌音ないである。」と参及せら、歌音ないである。他ないであるが、北の際に歌音などとである。。

「一世」を表現である。」と参及せら、歌音ないでは、一大の歌音ない。これの歌音ななが、北の際に歌音ないでして、文明、一部では、一大の歌音ない。

「一世」を表現である。」と参及せら、歌音ないでは、一大の歌音ない。

「一世」を表現である。」と参及せら、歌音ないでは、一大の歌音ないで、一大の歌音ないで、一大の歌音ないで、一大の歌音ないで、一大の歌音ないで、一大の歌音ないで、一大の歌音ないと、一大の歌音ない。

「一世」を表しいて、「一世」を表現にいて、「一世」を表しい、「一世」を表現して、「一世」を表現にいて、「一世」を表現にいて、「一世」を表現にいて、「一世」を表現にいて、「一世」を表現して、「一世」を表現り、「一世」を表現して、「一世」を表現して、「一世」を表現して、「一世」を表現して、「一世」を表現して、「一世」を表現して、「一世」を表現して、「一世」を表現して、「一世」を表現して、「一世」を表現して、「一世」を表現して、「一世」を表現して、「一世」を表現して、「一世」を表現りまれる、「一世」を表現り、「一世」を表現して、「一世」を表現して、「一世」を表現り、「一世」を表現れる、「

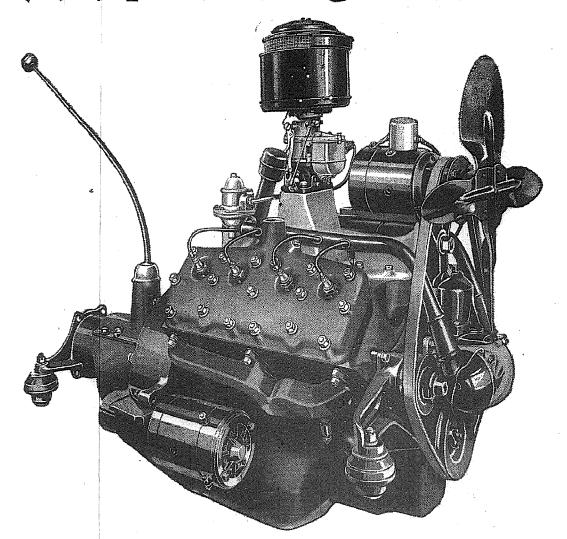
二名を除く他の卅九名は「香」く快試みたのであるが、東症特別題者

(星遊駅文) 〇九圓一品及音 夢に 本 (八五二 哲本) 全略章 使现券会 東 (八五二 哲本) 無し難風的効果を収め得たことは 八〇五(約五七日益十 円五〇五(約十七日章)七 円八十五日章)七 円八十五日章)七

וופעי

黎明の鐘は響く

21馬力刀对一下V-8新型工力分発表

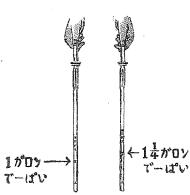


ガソリン経済に一新紀元を劃す



健来リンコン ゼフアーに使用されてゐたものと同様 の輕量合金鋼鐵の新式ピストンが使用してあります てのピストンは氣箭と事實上同じ度合で膨脹し一層精 施に密禁1.ますからガソリンの経済化に多大の貢献を

オイルは従來よりも僅少



との21馬力エンチンではる。迄の一般エンチンに要し たオイル約 14 ガロンに 比較して僅か1ガロンを要す る みであります

ガソリン1ガロン當りの走行哩敷は著しく延長して近代的 エンヂンの運轉經濟に全然新しい標準を齎しました



試験濟のエンチン

この21馬カフオード V-8 エンヂンは過去2ヶ年間に英國、佛國及び他の歐洲諸國でフオード V-8 **乗用車の標準型エンヂンとして使用されたものでありもす。この間、本エンヂンは多數の車輛に** 力税やガソリン經濟が重要な條件となつてゐる之等の國々では多大の好評を博してゐます

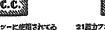
この21掲力V-8新エンデンは英馬力、大きさ重量の外は好評を博してゐる30馬力V-8エンデンの丸寫して**るります** その設計や材料品質或は製作上の精密さ等に至つては兩エンデン共全く同一であります 30 驅力エンデンの實馬力は85でありますが、本エンヂンの實馬力は60であります。そして之等二種のエンデンには 闘一のシヤシーとボデーを用ひます

> 尚從前通り30馬力V-8車の御用命もお受致します 何卒最寄のフォード特約販賣店へ早速御試乘を御申越下さい

> > 横濱 日本フォード自動車株式會社 子安

極めて少ないピストン排氣量

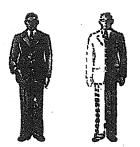






ソリンの消費量は概してピストン排氣量の立方額に 示してある**エンデンの**大きさに比例するもので すが、この21馬力 V-8 エンデンは現在一般に ウハイヤーに使用されてゐる草のピストン様 気量の釣引に過ぎません。又その誤説馬力は値かに216

重量の整流



この21馬カV-8エンデンを使用した結果、車輌の線 重量が約100 瓩極減しました。故に車輛が當に持選る でゐる重量を搭乘者一人牛分に相當するだけ輕減し此 と同様で、結局ガーリンは基本節約されます。

大た事業電行を同に京城府は「職額」「職額の一端としてはどの職も起つ」 九千萬間を要する市価値記載の20一による現代技術五十様を買収、府

苦しい京城府の台所 懐を狙く

> 登い。大質板の間の仲間金として納問品の楽器からすれば昭和八年府 たる公共事業の他質を響びてを与

て真性の演者、瓦斯事業は組然

人した百萬圓は三年後の今日では

をつくるためピールをシー り吸ひこんで走り廻り、汗 つ青春のいきいきをタウブ

石炭泥ご用 全北会山即

印刷型を除いて変配のために米五十三銭、その中から試修費や

第一匹が一等、五側四十五銭世

一等、五国四十二銭也で前限町

けてよし●本剤の効能は仁川府新町津田兄弟商店油谷勘三郎其他ひょ。あかきれ。しもやけ。うちみ。いたむところに付ま他か、かんそに用ちゆれば忽まち痛みを止め癒ること早やし、ご師物・説がこのできまず一切・痔いほち・きれち・脱こう・よ

殿が實見の人なりおきょくださ

I L

田

我

弫

できていれるでいのとのサから確 屋は朝鮮のヤンベン町 は百四十四四九銭也の息信用此

☆……ឈ金のトラブは百八十九回や衣貌を買つた金は八干団也

が三等の組も宜なる載だ が一等、敗民町が二等、土界町 パン連はおつしやる、

サキの家出 一にように が年の家出 一になるのは 一になるのは 一になるのは 一になるのは のなるのは ではないでは ではないでは

記載すった 職は一既三

でこれも旭町に見読し、お次を

文章 東州 金井城·五十鎮·二川·武山

が ・
野生
中人にして中卒
一
は本六八八番
一
は本六八八番

はないので

初み逃走を企てたところを本町署七南大門宮眞部から八圓五十錢を十後二時ごろ京城南大門通五ノー

東郷中佐家族本所商

けふの天気

をすりまずワイクとヤン ワシヤ担せるためにゴル

捻出策に腐いしてあるが、

財源調

ゴルフ・リンク點描

だぞ、草のいきれを大きく胸一様に喉込んでショット・・・・ユートインするといゝんだが、これからは。異蛾のパイプ

"ブラボークこのコースで / 5ボギークは始めての記録だ、

々しきものであり、スポーツの影響版である……ゴルフをやファーがおつしつものだから間遠ひはない、然しソウトウ華 ゴルフはスポーツである、決して娛樂でないことは當のゴル

やサッまでござんして遊具 るには球とドライベーが製

る、これが。ビン/から/

は直ちに称の仲貿人南山町芸丽板

たところ契約階を取り交す必要が

■ 2人 ◇早福田大學京城及奏館に一六
田盤 本北京アメリカン・エー は、大学である。 1 「日本後六時から市内鋼路」永保 キスプレス丰催シャトル市インタ 1 「日本後六時から市内鋼路」永保 キスプレス丰催シャトル市インタ 1 「日本 2 「日本

開翌年五十回……で、米が 供差部の入費金が百五十回 百個、アチラ酸となると天

つて大邱客へ同け出た めて脳取されたものと判り著くな 奏を隠したまし出て来ないので初 あるといつて件の男は温雯の奥に に一干九十五國六十銭を持巻させ で來て吳れとの館話あり、酇さん したいから南山町一一六吳馨方ま

寫眞館のコリ泥

バーサックを耐にかけたキヤディーが一月散に駆けて行く、 そして再びショット・ホールが近づいた、あとるボギーでシ

自球は爪の香むせ返る春の夕径に鮮やかな地物線を描いてか ・グッド・スイングク……ドライバーが、サッと登風を切ると 斑胶の外三軸であったが、こんど

氏の解脱したブルスを加へて

| 計載では戦闘部から横川里、海山 出す魔だで、何とか本線で海」を総正すを無池してゐるが、最初の を継て海屋の元治里に向立支線を

れた朝鮮に於ける戦の極額は支那 性能を集中してゐる。今まで知ら

の状野を縫つて三十七・土キロ温 阻苴、蔣八の斉麟を経て本線は温西郎の國際遊域関神を起點に末期 里、徳洞里、留瀬里、麗樂鮮、牛 井里に選
する中安
酸
道は早くも
建
・
井里に向
ひ
、
途中
振六
から
甘
に

多いのもこの数に依るものではな 場所によるものらしく、内地に反

へて朝鮮がずつとマラリヤ思者が かと山田氏はこの既に研究の全

變更を出願

望み通り海岸線を迂回し

三十五キロに短縮

に流行るマラリヤは大抵この飲の

に黒色を転してゐるのが疑惑であ が著しく異たり英雄が見えない程

この蚊の青生は山地の清い泉

のマラリヤ飲とよく似てゐるが色

記を能翻に軽売し船と完成の駅に くなる歳である 生の脱光、部体及い補配場代の版 マラリヤの構にに戦略する人はな 生の脱光、部体及い補配場代の版 すラリヤの構にに戦略する人はな にはこの新棚のアルス飲を除いて 選してあるが、この破光がやがて

スの特性と形態

てこれに努めておびては全部を駆け

を知らしむるにあ

行を出版せしめて

このプルス般の形態は他

城大の山田醫學士が發見

開催、非常なる好的を受けてゐるるポスター膨緩節は廿四日ベリで

提所主催の「来れ南洲EL」と同す 「ベリニ十四日同盟」海際ベリ出

難衝家の作品特別百五十點が出品

同院覚醒には歐洲各國のポスター

フルスと命名さる

快い凱歌が弾がつてセンセイションを捲き返してゐ して頭偏に汲みたる城大小梯部腹壁救発に聞くだに 目がけて運動し始めた、この前摘な強敵を向ふに廻 歪の野袋に単喩よ病心欲は一齊に人間の衛生院無線。日孫に増し行く除者を目指して下水に、娘の足に、 ・諸四の主人公山田學氏は小林町次郎坂士指導

則されて、この飲を自出度くップルストPallica Links こうくしょうしていることが誤れ来感覚がくこの飲食世界政策にまだ知られてゐないマラリヤ飲の新橋であることが誤れ来のである。これに現を打ち込んで晩光を貢覧した 出る水の中から生まれる風線な数を振見して真来これに魂を打も込んで研究を通路した。 騒線速を砂紫中であつたが数年期朝鮮の山地にあき の清泉にわく の下に多年国野に於けるマラリヤ教の側頭門性及び

> 発前的級の認定を出師した、新級 型脈が海尾線を迂回する装明らし 迂回するルートの無型に苦心して あたところ、この程はしなくも削 しかも二キロを短脳延長卅五キロ 「掘六から路上車、元局里を経て 氏酸にベリ見本市の受害者無見宗の表の表の大力を表示している。二十六日には世界的

プラン、三等には一千プランの質 歴には一萬プラン、二雲には三千

農氏が審査員となり、審査の上一

雕委員館は廿七日午期十一時から 委員所等で開館、十九日の教育部

金を授取する

線である。 総の歴史を歌声することになる模様である。 ポスター展パリの満鐵

細証を行つた から形態的語話で開館、十二年度 **从城府館追談館は廿五日午後一時** 京城府會懇談會

登浦學校組合成人出決算▲十年度永 特別會計成人出決算▲十年度永 第二教育部會

三月一日から た朝鮮特盛の墓茸トニケの改養機 の機備を選めてゐる 関んだ腹部間によるはしい医療陣 をサービスするなど観光と温泉に 本社主催

進めてゐる きなはる地域がりや正数の即場

淋糸ウミに惱む方き痛む方

意外に早く治ります

所を設け参談体部者に效生が設切「選花に包まれる際医館と憂奇の監整の下には朝鮮色たつぶりな体型「鍵を緊張し、選択にひたりながら

慢性と急性

就職替獎 盤指配山

あと題して運動金と積して去る中ると題して運動金を持ちつて整道工事に出話してやるののをおらつて整道工事に出話してやるとのであり、

D 十二年度京城府第二級市部商通常 中 一部議は三月一日から開南の登定で 四、配備を眺めてゐる

吉野町の豊火事

して全節から関数質行きの観光器。墨げられたな日本社はこの絶好の機質を利用一つたとが判り

思知 型炎 一部近火御見舞

店

謝近火御見舞

電話本局五八七八番 電話本局五八七八番

部近火御見舞店

謝近火御見舞

場近火御見舞

温店社

謝近火御見舞

西野歯科醫院 西野歯科醫院

新花园工芸會社 東城區古町一四番曲 東城區古町一四番曲 東城區古町一四番曲

僧

暗渠にする 京城府土木課の計畫

十年度一部特別経済被入出決算「は一時社終した節で委員的能となつた」「韓則から三坂連 シとゝて附近一帶人山を果き京^は約千四の見込み、なほ買り書間の

野彩を放つ朝鮮館

中央国政の仲貴人店舗製地で立役 月城から輩江の豫定で完成の時は 「日本から輩江の豫定で完成の時は」

人の質攝として利用される語

副常務委員 五名を新設

府の方面事業

地眼先生出

州加一丁目からい町に至る旭川上

『城府主木龍は『劉約七萬国で義』すこと」なつた、副高務委員は次

本社特設の無料休憩所では

花の妓生大サービス



| 泉を初出し天然の暦景に患まれて「最初のヶ國際温泉観光大博覧館を | 五百の85日から一日三百萬名の選「月十三日まで五十日間に取り日本」 建設し飛続網路を収録しこの宣傳「総力、駐降教化に積極低活動を起機光日本が世界に勝る泉命!二千 ようといふので三万甘五日から五一彩距离を高さ四十尺の大定便片を「段誌を設け各町圏の教化党労団と」 宛然挑源境を展現してみる前所市 現代温泉の脈説と観光事

を餌に籠扱け

大邱で精米所をペテンにかけ

千餘圓を騙取す

| 「一人」 | 「見味」 | 一緒に和泉町片舎に落ついたである。 | 一緒に和泉町片舎に落ついたである。 | 一緒に和泉町片舎に落ついたである。

となった、個質質を異は脳所公開 産業的門の別指等に冷災するこ

一般亜麗な高さ四十尺の大は傑告を 壁縁を影け各町館の網帯第分語と 迎の菱を錦尾するとにたり本峠も ので現住佐特楽造の外に側近券楽館の外に側近券楽館のないた側距離を管認し 観 戦速源との聴格に手不足となった き出すが、我が朝鮮からも斉伽朝。」母がとつてゐたか、事務祭性で耐 などを網維し現代日本の全貌を描一方面委員毎に互選した方面當物委

信気科學語、 事業は多大の功職をあげ方面委員 明和二年設置を見た京城府の方面

運命大鑑定

の原因であり、それを 力となるのがウイタミ ンCであります。本州 は藤本順博士が苦心所 のがあります。本州 は藤本順博士が苦心所 のがウイタミ

愈々廿八日まで日延っ

服の ▲特色 | 行動とも 希宿舎 完備、家庭的生産 | 行色 | 企覧百造 | 海岸白砂青松の電景屋

原田の甘泉

THE THE PARTY OF T

藤本順博士 脱色する藥/ 前製

カスが色素 等色素

第10mm は 井 いった は 中間 に は いった に は いった に は いった は いま いまた は にまた は いまた は にまた は

京城府國新原旗對当七重 **四上産婦人科**574 年第145

黑、シミ、ソバカを皮下に持つこと

必要以上に多く

群和二月二十六日本時「限三在り 一、石曲 八〇、四六〇立 一、石曲 八〇、四六〇立 ※ 同口等内

おみやげ第一

当に限り勢に登園にて仏蔵す 類骨料金は削納の事但就報展 関五十銭限名は一回毎に五十 類数学十五学譜一回五行一

は、中後、時より、近面外 ・ でき、時は、10年 では、 ・ でき、10年 でき、 ・ でき、10年 では、 ・ でき、10年 では、10年 では、 ・ でき、10年 では、10年 では、 ・ でき、10年 では、 ・ でき、10年 では、10年 では、10年 では、 ・ でき、10年 では、10年 で

カス、日燒、赤熊 ンロの綜合劑で

し性等 ・内服 に な解れに

尿を著しく増進 消する錠州で女 より色黑、シミ

金銀在建設未受賣製製原家機建地未

で本五円九五番 一群 書 堂 書 店

全面 利子陈安5年分以上 京城府中東町一四 京城府中東町一四 企 足 高 會

本人の **真** 技能差别人用

大阪市西成偽子を受済の一年ンプラン

★過二丁二 一製藥 所

大利 写 员 和 写 员

中 本町ホテル単語日京城本町二丁目京城本町二丁目

女

女 女 京城 郷 節 節 記 派 電本一九八四番 日の丸底解明白町二丁目 中藝術

倒鲜垃圾株式食业

始間的像。中支置符 目了一河中沿海市社 所類工程の維持 技师校面别是此辞型 在一六批話問

集别店背籍 キーケスイア製 原理合同咨询以







山城

富

高来島町 文 店 財機





10 武田赞贾品

Key ork 關東代理店

遊

Ñ

7

檀

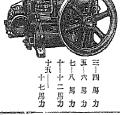
яď

: M 医犬 盥 咒 和 京章

生財液 17、元方単位 17、元方単位 17、元方単位



四十四馬力



性特有の機能を性期にして、女性卵胞ホルモン性卵胞ホルモンは ならしめ、活力卵巣機能を活潑 减衰せる諸臓器 發現せしむる 世

女性ホルモン

月經痛、神經衰弱 憂鬱症、心悸亢進 月經不順並に寡少 頭痛、逆上、耳鳴



量を増加せしむ 合に用ひて分泌 契乳中途にて乳 せしむ。 健康を保護増進 が、以て女性の の機能を賦活し

百二十周力

士士一九十馬力 至十一六十馬力 芸—三十四力

腰部・四肢冷感に

作る要求

37—80(O)